

- 1 食の安全にこだわります。
- 2 健康な食べ方を大切にします。
- 3 国内自給力アップをめざします。
- 4 遺伝子組み換え作物を認めません。
- 5 有害物質ゼロをめざします。
- 6 自然資源を大切に使います。
- 7 ごみの削減に取り組みます。
- 8 原発のない社会をめざします。
- 9 おたがいにたすけあう社会をめざします。
- 10 自分たちで決めて、自分たちで実行します。

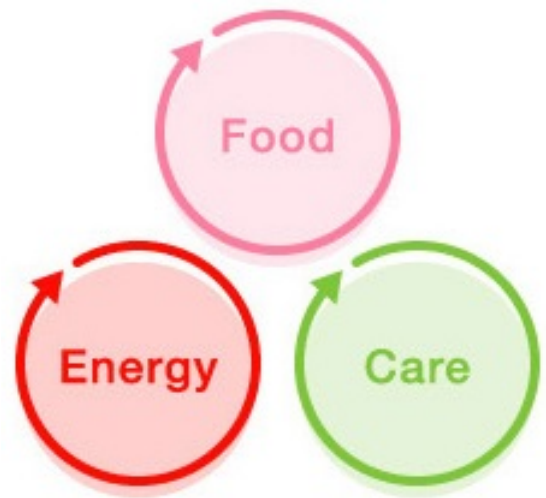
今年は設立30周年。ロゴマークができました。  
詳しくは来月お伝えします。



## FEC自給ネットワーク

生活クラブは、食の安心、安全を求め、確かな「食べもの (Food)」を共同購入の力で実現してきました。また、組合員どうしのたすけあいである共済をはじめ、子育てや介護など地域の「福祉 (Care)」をすすめています。いま、環境や未来を奪い取ることなく暮らし続けるためには、食べもの・福祉と同様に、「エネルギー (Energy)」も暮らしに欠かせないものと考えます。

全国、32の生活クラブ生協のネットワークでFECの自給できる地域をつくり出し、サステイナブルな社会の実現を目指します。



### F (Food) : 食べもの

日本の食料自給率は、先進国では最低水準となってしまいました。私たちは国産原料を追求することで、自給力向上を目指しながら、次々に起きる食の問題に対し、組合員と生産者が一体となって解決してきました。日本でつくられたものを食べ続けることが、次世代の子どもたちの食の安心につながり、国内の農地や海などが守られることにも役立っています。

### E (Energy) : エネルギー

私たちは、化石資源を大量に消費することで、膨大なエネルギーを生み出し、いまの豊かな暮らしを実現しています。エネルギーの選択は、どのように生きたいか、次世代にどのような世の中を残したいかという生き方を選ぶことだと考え、生活クラブでは、再生可能エネルギーを「つくる」、エネルギーの使用を「減らす」、再生可能エネルギーを「つかう」を柱に原発のない社会づくりにむけての歩みを進めています。生活クラブ全体で、再生可能な自然エネルギーを基本とした電気の共同購入を進めます。

### C (Care) : 福祉

自分や家族が年をとっても、障がいを持って、住み慣れた町で自分らしく暮らし続けたい。そんな思いを支える福祉のしくみを、生活クラブの各単協は、共済をはじめ、地域でのたすけあい活動や事業の広がりをおおぜいの組合員でつくってきました。

日本では、急速な少子高齢化が進んでいます。生活クラブは生協組織を基盤にしながら、社会福祉法人やNPO組織などを形成し、地域に福祉事業・福祉活動を更に広げていくことを目指しています。

**生活クラブ都市生活は、  
今年で設立30年を迎えます。**

今年度の機関紙都市生活では、「設立30周年」をキーワードにした記事づくり、また表紙で「FEC自給ネットワーク」を取り上げ、組合員活動に焦点を合わせてお伝えしていきます。

設立30周年＝未来へ＝

# 消費材 30年の信頼と自信



私たちは消費材に高いレベルを要求してきました。要求をするだけでなく、原料の確保ができないと聞くと加工用トマトの収穫に労働参加をするなどして、一緒に材を作りあげてきました。消費材に込められた思いは、単に「安全な食べ物、環境に配慮した物」ということではなく、「社会の問題を解決する道具」として利用してきました。私たちが消費材を利用することは添加物を減らし、農薬を削減し、水環境を守るなど、社会を変える力になります。

## ● 消費材への信頼

私たちの取り扱っている材は「誰がどこでどうやって作っているか明らか。だから安心できる。」という評価が定着しています。このことは一朝一夕に作られたものではありません。私たちが希望する材は、一緒に作ってくれる生産者と話し合いを重ねて作りあげ、利用することでお互いの信頼関係を築き、さらに良いものへと作り変えてきました。消費材への高い評価は長い年月をかけて材を育ててきた証しです。

## ● 消費材とよぶ理由

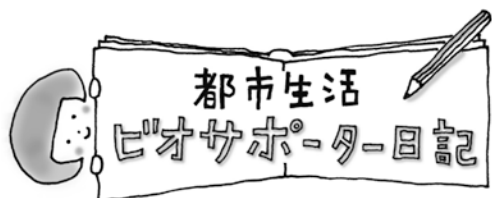
生活クラブが取り扱う食品や生活雑貨を商品ではなく消費材と呼ぶのは、売買によって利益を目的としているのではなく、消費するための材料、生活に必要な材料と考えるからです。「中身の明らかな消費材を適正な価格で」を基本に、価格の判断も中身の確認も組合員が行っています。このしくみが「おおぜいの自主監査活動」です。

## ● おおぜいの自主監査活動

この活動は第三者に監査を委ねるのではなく、組合員自らが消費材のチェックを行い、生産者と共にレベルアップを目指す認証の仕組みです。生活クラブは消費材に「自主基準」を定め、その自主基準に沿っているかどうか、事前学習会を通して検討し、生産現場へ足を運んで監査をします。生産者と組合員の強い関係性があるからこそこの活動です。

## ● 一人ひとりの利用が原動力

生活クラブ都市生活設立30年を迎える今年度、特に大きく何かが変わるわけではありません。今までの30年もこれからの30年も、その中心は一人ひとりの組合員です。消費材を育てていくのも、仲間づくりも組合員の「これが好き。」「これ知ってる?」という発信する力です。1人の力を合わせて大きな力にする、組合員全員が何らかの形で生協に関わることで、自分たちの生協をもっともっと良く変えていくことにつながります。



# お肉を食べよう！

みなさんは 1 週間に何回、どんなお肉を食べますか？お肉といっても牛肉、豚肉、鶏肉いろいろあります。それぞれの特徴を知って上手に使いこなしたいですね。

## 栄養成分を比較してみよう！

### ◇ スタミナ補給には牛肉 ◇

牛肉はタンパク質、脂質、ビタミン B<sub>12</sub> を多く含み、赤身には鉄や亜鉛、リンなどのミネラルが豊富。これらが代謝を促し、効率良くエネルギーに変えてくれます。

### ◇ 疲労回復には豚肉 ◇

「ビタミン B 群の宝庫」なのが豚肉。特に多く含まれるビタミン B<sub>1</sub> は、乳酸などの疲労物質の処理や脳や神経の働きを正常に保つ役割を果たしています。

### ◇ カロリーダウンは鶏肉 ◇

脂肪が少なく、消化が良い鶏肉(消化吸収率 95%)。牛肉や豚肉とは異なり、脂肪分が皮の部分に集中しているのがポイント。皮を取り除けば脂質やコレステロールを抑えられます。またカルシウムの沈着を促すビタミン K が豊富です。

## いろいろ、まんべんなく食べよう！

いずれのお肉にもさまざまな部位があります。みなさんはどの部位を選んで利用していますか？献立や好みなどいろいろ理由があると思いますが、モモだけ、ロースだけでできている牛や豚、鶏はいません。さまざまな部位をバランスよく利用することが安定した生産を支えることにつながります。

また「バランスのよい食事」といっても、年齢やそれぞれの生活スタイルによって理想的な摂取量は変化していくものです。正解は一つではありません。だからこそ時々食事や発注しているものを振り返り、自分の傾向を知り、健康のためにもまんべんなく食べることを心がけたいですね。



栄ようこさん

【肉類、それぞれの栄養】

	牛肉もも	豚肉もも	鶏肉もも (皮なし)
エネルギー	191kcal	128kcal	116kcal
たんぱく質	20.7g	22.1g	18.8g
脂質	10.7g	3.6g	3.9g
鉄	2.7mg	0.9mg	0.7mg
亜鉛	4.4mg	2.2mg	2.0mg
ビタミン B <sub>1</sub>	0.09mg	0.96mg	0.08mg
ビタミン B <sub>12</sub>	1.3mcg	0.3mcg	0.4mcg
ビタミン K	4mcg	2mcg	36mcg

(数値は 100g あたり 食品成分表参考)

これいいクラブに参加しよう！

組合員のためのコミュニティサイト。料理レシピや省エネのコツなど、毎日をもっと楽しくするアイデアが満載！

<http://koreii.jp>



## どんなお肉にも合う もみだれ

【材料】 (肉 200g に対して)

- 醤油…大さじ 2      酒…大さじ 1      ごま油…大さじ 1
- 素精糖…大さじ 1      リンゴ汁…大さじ 1      ごま…大さじ 1～2
- 片栗粉…小さじ 1

【作り方】

- ① リンゴはすりおろして汁をしぼり、にんにくはすりおろす。
- ② 材料を混ぜ合わせ、お好みの肉にもみ込み、漬けておく。
- ③ 漬け込んだ肉を焼く。

\* レタスやキャベツ、ねぎなどなど…生野菜と一緒に！





食育講演会・兵庫県消費者トラブル防止事業



# 私がお米(ご飯)を食べること

～危険な「炭水化物ダイエット」！「ごはん食」で健康増進～

1月21日(木)西宮市消費生活センターで、全農パールライス(株)社長の中山正敏さんによる「お米についての講演会」と、食育プロジェクトによる出汁の取り方実演がありました。ワンプレートランチもついて会場は満員に。講演会の一部を紹介します。

## 炭水化物ダイエットは間違っています

お米の需要はここ数年減る一方で、一人当たりの年間消費量もピーク時(昭和37年)の半分になりました。京阪神地区は朝パン派が多く、ごはん派は3割弱。最近は朝食欠食者も増えています。

米5キロ2,000円とすると、ごはん1杯は約30円と安価です。また、ごはん食は栄養バランスも良く、ごはん食と同じカロリーをパン食で摂ろうとすると高脂肪食になります。脳の小さいネズミの実験での「脳で使って余った糖質は体に脂肪として蓄えられる」という結果を人間に適用するのは間違いだと解っています。炭水化物ダイエットでは、体内に不足した糖質を筋肉や肝臓内のグリコーゲンと水から生成するため、一時的に水分を体外排出するので体重が落ちますが、リバウンドが大きいのです。

## ごはんが持つ大きな力を見直しましょう

自国で作れる米の消費量を落とし、外国より小麦粉製品等を輸入する日本は、年間で琵琶湖2.5杯分のバーチャルウォーター(仮想水)を輸入することにもなるのです。一人ひとりのもう1杯のごはんが持つ力で60万ha(琵琶湖の約9倍=四国の1/3)の水田が蘇り、洪水、土砂崩れや地盤沈下を防止、食料自給率を上げると、いいこと尽くしです。「今日の食事は明日の体(自分)を作る。」それを忘れず、正しいダイエットの合言葉、「アルキメデス」ならぬ「ア



毎年交流の田んぼの生き物調査で出会っていた虫博士が、中山さんです。

ルキ・コメ・デス」の原理で、ごはんを食べて、歩いて運動をしましょう。

## 簡単！出汁のとりかた

手間だと思われがちな出汁とりを、食育プロジェクトの田淵さんに伝授してもらいました。水1ℓに対して昆布10g、鰹節10gの適量を目で見て確認。出汁の取り方のコツも、出汁を取った後の昆布を佃煮にする技も習って、さらに「元気出汁」の作り方や試食もでき、出汁の奥深さを体感しました。(元気出汁の作り方は食育スタジオで教えてもらいましょう。)



## サステイナブルな暮らし

### 兵庫県から感謝状を頂きました！

瀬戸内海環境保全特別措置法(以下瀬戸内法)改正に寄与したということで、2月8日兵庫県公館にて、当生協を含む23団体に井戸敏三県知事より感謝状が授与されました。

1960～70年代の高度成長期、産業や人口集中による瀬戸内海の水質悪化が問題となり、その水質保全対策の必要性から、瀬戸内法が1973年に制定されました。現在はほとんどの地点で水質基準を満たすまでに回復したので、今後はさらに水質規制だけではなく、美しい景観と、人手が入ることで生態系の維持、多様な水資源や生産性の確保をという「里海」という概念を打ち出し、「豊かな海」をめざそうと昨年ようやく議員立法で改正されました。その大きな後ろ盾となったのが、私たちも取り組んだ改正を求める署名でした。

大規模埋立で消えた海岸線や海砂採取などの問題もありましたが、瀬戸内の豊かな海の幸や景観を次代に継承していく事は、私たちの日々の暮らし方と無関係ではありませんね。



知れば納得！

生活クラブ共済 **ハグくみ** 30

**36000人が加入しています**

生活クラブ共済「ハグくみ」は、生活クラブの組合員がもしものリスクに経済的にたすけあうしくみとして生まれました。組合員の意見を束ねて「あったらいいな」をカタチにした生活クラブオリジナルの共済です。CO・OP共済《たすけあい》とは別の共済ですので、《たすけあい》と合わせて「ハグくみ」に加入することでさらに保障を厚くすることができます。

都市生活の組合員ですでに377人が、生活クラブ全体では36,241人の組合員が加入しています。



# 電気も消費材!

最近のテレビの情報番組やCMで目にしたり、聞いたりしていると思いますが、4月から電気が自由に買えるようになります。生活クラブも電気の共同購入を始めます。1月28日、生活クラブエナジー取締役・生活クラブ連合会電気共同購入推進会議メンバーである石川雅可年さんを迎えて、特に関西の生活クラブの取り組みについてお話を聞きました。「エナジー通信」でも毎月お知らせしていきます。



## 何故、消費材なのか？

2011年3月11日の東日本大震災でおこった東京電力福島第一原発の事故をきっかけに、再生可能エネルギーの普及政策(FIT)がすすみました。電気事業の自由化に向けた法整備が進み、新電力会社の設立が可能になりました。生活クラブは震災以前から再生可能エネルギーの創出や、環境に負荷をかけない供給事業など「サステナブル(持続可能)な社会」をめざしてさまざまな取り組みを行ってきています。電力の供給事業も、これらの取り組みと同じです。

生活クラブの消費材は、利用することで社会の課題を解決する道具です。社会の課題の一つである「情報公開」という意味では、電気事業はブラックボックスといわれ、よくわからないことがたくさんあります。それを明らかにしていくためにも、電気事業に参入することは必要なことだと考えています。

## 生活クラブの電気を買うことは

限りなく原子力発電に頼らない電気エネルギーを購入することです。再生可能なエネルギーの創出・持続に貢献できます。せっかく止まっていた原子力発電所の再稼働が進められています。声高に「原子力に頼る生活に反対しています!」とは思わなくても、「ホントは嫌なんだよね～」と思っている人はたくさんいるはず。そんな人はぜひ、生活クラブの電気を利用(=買う)しましょう。利用といっても、私たちがすることは「契約先を生活クラブに切り替える」、ただそれだけでいいのです。とっても簡単なことなのです。

### バイオマス発電ってなに？

バイオマスは、英語の bio(生物資源)mass(量)を表しています。発電の燃料となるバイオマスは、いろいろな種類があり、木質資源、下水汚泥、家畜糞尿、食物残渣等の動植物から生まれた再生可能な有機性資源をいいます。石油、石炭なども、もともとは植物資源が変化したのですが、作られるまでに長い年月がかかるため、再生可能な資源とは考えません。

## 地域の小水力発電も電源に?!

私たちのエリアで電源になるところを調査しています。今調査しているのは小水力発電所。そこが自前の電源として確保できると1100kWhもの発電が見込まれます。今は山口県にあるバイオマス発電所の電源を確保していますが、小水力発電などが増えればCO<sub>2</sub>の削減にもなり、さらに環境に優しいエネルギーを使うことが出来るようになります。といて、決して「電気をたくさん使いましょ!」と言っているのではありません。むしろ、省エネルギーの推進が第一です。

## 今回の募集は590件です

関西では、10月からの供給になりますが、3月の支部のつどいから予約を開始しています。この機関紙都市生活と一緒に「エナジー通信No.2」を配布、さらに詳しい情報をお伝えしています。

食品や雑貨の消費材と同じように、定期予約することで安定的に電気の供給を進められます。

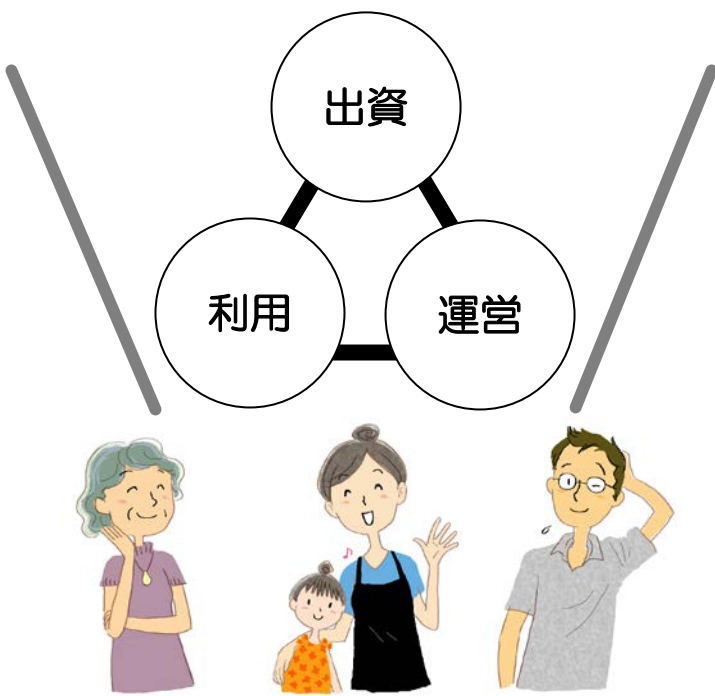
生活クラブは、省エネルギーをすすめながら再生可能な自然エネルギーによる電気の普及に取り組み、一日でも早く原発に依存しなくてよい社会を構築することを決意しています。組合員の私たち一人ひとりが、消費材である生活クラブの電気を利用すること、これがその基盤となるのです。

### 小水力発電ってなに？

一般河川や農業用水路、上下水道施設などの既設の水路で水流の勢いや落差を利用する小規模な水力発電をいいます。日本では出力1~3万kWh以下を「中小水力発電」とよぶことが多いです。建設時の自然環境への負荷が少なく、短時間で設備を設置することができ、CO<sub>2</sub>排出量は設備建設時の排出量を考慮しても極めて少なく、純国産の再生可能なエネルギーでもあります。さらに、太陽光や風力の発電と比較して、昼夜を問わず年間を通じて発電ができるため設備の利用率がが高く、出力変動が少なく常時発電できる利点があります。



# 生協とは・・・



## 組合員が協同で出資・運営・利用する組織

日本には、およそ500の生協 (= 生活協同組合) があることをみなさんをご存知ですか？生活クラブは、その中のひとつです。生協は営利を第一の目的とせず、消費者一人ひとりがお金(出資金)を出し合い組合員となり、協同で運営・利用する組織です。

生活クラブで扱う食品や生活雑貨は、売買によって利益を得ることを目的とした「商品」ではないことから、「消費材」とよんでいます。

## 自分たちで暮らしの「ねがい」を実現

「こんな消費材が欲しい」「こんなしくみが地域に欲しい」といった、暮らしの中から生まれるさまざまな「ねがい」を、組合員が力をあわせることで実現しています。組合員自身が消費材を利用し、利益の追求ではなく利用する立場にたった組織運営を、組合員自身で行っています。

消費材の価格は、その本当の価値を考慮しなければ、見かけの上では市販品と比較して高い場合もあります。しかし、自分たちの生活に必要な物を、自分たちが開発過程にかかわりながら生産者とともに、徹底したものづくりの姿勢で取り組んでいます。

## おおぜいの仲間で、よりよい社会づくりに貢献

生協は組合員の出資金で運営していますが、生協が活動や事業を続けていくためには、出資金に加えて、組合員が消費材やしくみを利用することが欠かせません。正しい情報に基づいた消費材の継続的な利用が、私たちの日々の暮らしをより良い方向へと変えていく力となります。

仲間を増やして消費材の利用を増やすことが、社会の問題を解決することにつながります。生協は組合員のための組織ですが、組合員の力でよりよい社会に変えていくこともできるのです。  
※表紙や2ページもあわせてお読みください。

### メルマガ都市生活より

## 私のおススメ消費材

毎週日曜、「メルマガ都市生活」を配信しています。その週に注文メ切になるカタログの消費材について、実際に利用している組合員が案内しています。ウェブサイトの「メルマガ購読」から申込むか、お手持ちの紙にお名前、組合員コード、メールアドレス、「メルマガ希望」と書いて、配達職員にお渡しください。

==こんなふうに消費材を紹介(1月31日配信号より)==

▼△▼△▼△ イチオシ消費材 ▼△▼△▼△

注文番号\*\*\* まぐる油漬缶4缶組 490円(税込529円)

日本果実工業(株)より

キハダマグロのフレークを真塩・野菜スープ・米油のみで調味しているので、パスタや炊き込みご飯など、汁ごと使っています。支部仲間に教えてもらった、せん切りした人参と炒めるだけの「にんじんしりしり」が、わが家のお気に入りです。ストックしておくとうれしいです。

お詫びと訂正：先月号に記載の南神戸支部のつどい会場は、垂水勤労市民センターの間違いでした。謹んでお詫び申し上げます。

## 今月の組合員

上田 淑さん 西宮支部 1983年7月加入

上田さんは、生活クラブ都市生活が生協として設立される前からの組合員です。

戦前からコープこうべを利用しておられ、そのころは「購買さん」と呼んで宅配牛乳を利用して飲んでいました。当時、市販の牛乳に問題があると騒がれていました。神戸大学や関西学院大学の学生さんから地域の牛乳を利用しようと呼びかけがあり、それに賛同して淡路島にあった北阿萬農協の牛乳の取り組みに参加したそうです。その後、抗生物質不使用、1ケージー羽飼いの卵の共同購入をしたのが、生協の前身の共同購入組織「ひよこの会」です。朝8時のフェリーに乗り、北阿萬愛農会に無農薬野菜の話し合いにも通ったそうです。その運動をしていたから、都市生活に入ることにつながったのかなど、大変だったけど楽しかったと話して下さいました。今でも契約野菜「畑の便り」を登録していらっやいます。

(聞き手：島村美穂)

# つれづれとしせいかつ 徒然都市生活

生活クラブ都市生活の仲間が書くエッセー  
30 年に思うこと

# ずっと都市生活 これからも都市生活

今年生活クラブ都市生活が30周年を迎えます。私自身、生協都市生活(当時)に加入してから28年がたちました。

消費担当として活動した中でも、消費材開発に長く関わってきました。脱脂粉乳の入っていないヨーグルトや、冷凍コロッケの開発などが思い出されます。今ではお弁当や夕食のメニューに欠かせないコロッケですが、当時は調理素材を主に扱っていたので、冷凍食品を取り扱うこと自体が大きな問題でした。コロッケを開発することと並行して、アンケートを実施し組合員に冷凍食品がいかにか求められているかを調査することから始めました。今のカタログからは想像もできないことでした。

もうひとつ活動してきた中でも、実行委員長として関わることのできた“あいたくて都市生活”が心に残っています。生協設立5周年の初めての生協祭をメリケンパークでした時の、一斉にテントが立ち並んだ光景は、今でも忘れることができません。生産者とのやり取り、実行委員会での話し合いなど色々なこと

が思い出されます。今年サンボーホールで開催されるのが、今から楽しみです。

生活クラブに加入したからこそ、今できることに感謝して、今後も食育プロジェクトで活動を広げていきたいと思っています。一人でも多くの都市生活ファンを増やしていきます。

(食育プロジェクト 川渕克枝)



↑食育講演会で、出汁の説明をする川渕さん



2011年第20回生協祭「あいたくて都市生活」サンボーホールでのようす。今年10月30日、久しぶりにここで開きます。

## 理 事 会 報 告

2015年度第9回理事会報告 2016.2.1.10:00-16:50 於本部センター組合員室  
(報告承認6項目、協議決定事項2項目 省略)

1. 2015年度活動報告・2016年度活動方針案について、議案書作成会議からの1次案を協議した。担当理事会で検討修正し、議案書作成会議で2次案にすめる。
2. 2016年度事業計画予算1次案について、12月決算時点での年度決算見込み、常勤部作成1次予算案を検討した。組合員活動費予算の積み上げをすすめるとともに検討を継続する。
3. 2016年度会議日程を確定した。
4. 総代会開催関連事項のうち、日程(6月13日)・会場(県民会館・けんみんホール)を確定。12月末組合員数をもとに総代定数の目安を検討した。次回、公示として確定させる。
5. 2016年度機関紙発行計画と4月号の企画確認について、提案通り確認した。「FEC自給ネットワーク」・「30周年」を中心テーマに毎月発行していく。
6. 3月21日から単協単独取り組みとなる豆匠・相沢食産について、移行準備の詳細を確認した。
7. たねと食とひと@フォーラム主催の「国際シンポ報告会」(3月8日・大阪ドーンセンター)の開催対応について報告承認した。関西6生協で協賛し、遺伝子組み換え食品の問題を描いた映画2本の上映とセットで行う。

(諸会議報告)

連合理事会、各委員会の報告および各担当理事会の報告を共有し、単協意見提出について確認した。

(事業報告)

12月決算報告を受けた。12月供給高は予算比91.6%、経費は予算比102.0%となった。供給剰余率がギフト供給の関係で予算を下回り、経常剰余は計画を660万円下回った。1月加入は69名で計画▲16名。脱退は長期未利用組合員の整理脱退を含んで108名となった。



Q

生活クラブ都市生活のWEBサイトについて教えてください。

A

2002年からWEBサイトを公開しています。生活クラブ連合会の新しいブランドイメージに合

わせて、設立30年を迎えたこの3月にリニューアルしました。これまで見にくかった携帯やスマホの画面も、スッキリ見やすくなりました。インターネットショッピングやメルマガ都市生活も今までどおり運営しています。

2014年度からFacebookも開設しました。こちらは日々の活動の報告や連合会、生産者のFacebook記事をシェアしたりして即時の情報をお伝えしています。

生活クラブ都市生活WEBサイトは、組合員が記事を作成・運営しています。たまにWEBサイト管理人宛に注文キャンセルや消費材へのご意見などのメールを頂くことがあります。本部センターに転送をしていますが、迅速な対応ができません。今後とも配達や消費材などのお尋ねやご意見は、電話やFAXで直接センターにお願いします。

[URLはこの機関紙表紙の一番下をご覧ください。お気に入りに入れていた方はURLの変更をお願いします。]

# 定期予約して利用しよう

\*現在の包材から、豆匠の包材に変更予定です。



地元兵庫の生産者、豆腐類の(有)豆匠(西宮市)と納豆の(有)相沢食産(神崎郡福崎町)は、工場見学に伺ったり、生協祭に来て頂いたり、長らく提携関係にある馴染みの生産者です。今回、物流条件の変更などもあり、関西6生協での取り扱いを終了することになりましたが、生活クラブ都市生活のみの単協限定で取り組みを継続することになりました。12週号からは、カタログに掲載されず、定期予約のみでの注文となります。

豆匠の豆腐、相沢食産の納豆は、熊本県中球磨の大豆を契約栽培し、消費材を作っています。これらの消費材を利用することで、国産大豆の自給力を上げ、地元生産者を応援することにつながります。ぜひ、定期予約して利用しましょう！

一度、定期予約すると毎週その数で届きます。数の変更、お休みや解除も随時できます。詳しくは、毎週配布される「農産物ニュース ペジ・フル」をご覧ください。

## 定期予約番号で申し込んで下さい！

小粒納豆	164 円(税込 177 円)	定期予約 No.1455
有機納豆	190 円(税込 205 円)	定期予約 No.1456
もめんとうふ	272 円(税込 294 円)	定期予約 No.1457
きぬごしとうふ	252 円(税込 272 円)	定期予約 No.1458
豆匠あげ	355 円(税込 383 円)	定期予約 No.1459

## 職員こぼれ話

本部センター職員  
前下 秀治

生活クラブ都市生活の職員が、日ごろの業務、身のまわりのできごとを通して見たもの、聞いたことをお伝えします。

### 我が家の心配事

子どもは男2人、長男は大学生、二男は高校3年生。長男は昨年末から新潟のスキー場に居候に行ったまま帰ってきません。家内曰く「3月頃には帰ってくるのと違うかな？」とのこと。今しかできないことなので、自由にさせています。

そして問題は二男坊。今大学受験の真っ最中です。高校時代は勉強ほったらかしで部活(バスケット)に明け暮れ、留年の危機を乗り越えながらなんとか卒業ができる見込みは立ちましたが、大学受験は失敗が濃厚な状態です。昨年11月から受験勉強を始めましたが、「やる気スイッチ」の接触が悪いようで身が入っていないまま今を迎えています。

人生に失敗はつきものです。が、親としては合格してほしいと思う今日この頃です。

## 機関紙モニターのつがやき

2月号より

「広木克行氏 子育て応援講演会」

子どものたん生日に、友人から「ママ〇さい」おめでとうメールをいただいたことがある。ママ歴が子どもの年齢なんだと改めて感じたメールで、こんなに浅いママ歴、至らないことがあって当然と楽になった。正面から向き合うばかりではなく、時にはゆっくり横に並んで同じ方向を向いて話すことも大切な時間だと感じる今日この頃。「感謝力」を忘れず、人間力を高めよう。子どもに堂々と生きざまを見せられるように。

(東はりま支部 みさぼう)

## 編集雑感

設立30周年を迎えて…個人的なことですが、私は加入して26年の組合員です。長いでしょうか？ところが、今月紹介した上田さんは生協になる前からの組合員。まさに生産者とともに生協を作ってきた方です。2月にあったビギナーズカフェで、入ったばかりの組合員に会いました。この人たちも生活クラブ都市生活を一緒に作っていく人たち。電気共同購入、エコロタすけあい制度、新しいしくみをみんなで育てていきましょう。(T)